

高橋支所だより

1

Vol.

令和6年1月発行

問合せ・編集・発行 豊田市役所 地域振興部 高橋支所

〒471-0014 豊田市東山町2-1-1 電話：80-0077 FAX：80-0092
E-mail：takahashi-shisho@city.toyota.aichi.jp



令和5年11月に豊田スタジアムを始めとした市内各所で開催されたFIA世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン2023では多くの来場者で会場が賑わいました。

高橋支所でも「高橋・美里・益富地区ラリーフォトコンテスト」を開催し、みなさんからステキな作品を応募いただきました。応募いただいた作品の中から各賞（最優秀賞、高橋賞、美里賞、益富賞）を選び、今後、3交流館で巡回展示をしていきますのでご期待ください。

「高橋支所だより」の発行にあたり

高橋支所では、住民のみなさんへの行政窓口サービスを始め、高橋・美里・益富の3中学校区における地域会議の運営や自治区活動の支援を行っております。そうした支所業務や地域の活動団体の取組を住民のみなさんに情報発信するため、この度、「高橋支所だより」を発行することとなりました。

コロナ禍が一定の収束を見せ、以前のような日常生活が戻り、各地域での交流や地域振興の重要性が高まっていると感じています。その中で、豊田スタジアムなどを会場として「世界ラリー選手権」が大きな賑わいの中で開催され、地元地域においてもラリーの機運醸成にご貢献いただきました。

こうした動きは、今後さらに活発になり、自治区を基本とした地域においても活動の充実や交流の促進が求められると思っています。高橋支所においても、地域活動のさらなる活性化、活発で魅力ある地域づくりの支援を地域のみなさまと一緒に進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

高橋支所の担当業務の紹介

- ・**市民生活担当**：住民異動・戸籍に関する届出、住民票など各種証明書の発行、マイナンバーカードに関する手続など
- ・**地域振興担当**：自治区の支援、自治区や地域活動などへの補助金、福祉の「困りごと」相談、道路・河川等の整備申請の受付、地域会議の運営など



副支所長、市民生活担当



支所長、地域振興担当

高橋地区を紹介します

地域会議とは

地域会議は、地域自治システムを推進するために中学校区を単位として市内28地区に設置されており、次の2つが、大きな役割となっております。

①市からの諮問に答えること

※諮問とは・・・市の施策について、市から委員に意見を求めるもの

②地域の課題を集約して、その解決策を市へ提言すること

地域自治システムや地域会議について詳しく知りたい方は、豊田市ホームページをご覧ください。



(地域自治システム)

今年度の高橋地域会議の活動

「豊田市森づくり計画」について諮問を受け、市長へ答申しました

諮問内容

都市部住民に森林整備の重要性を理解してもらう（又は森林に関心を持ってもらう）ための有効な取組について高橋地域会議に意見を求めます。

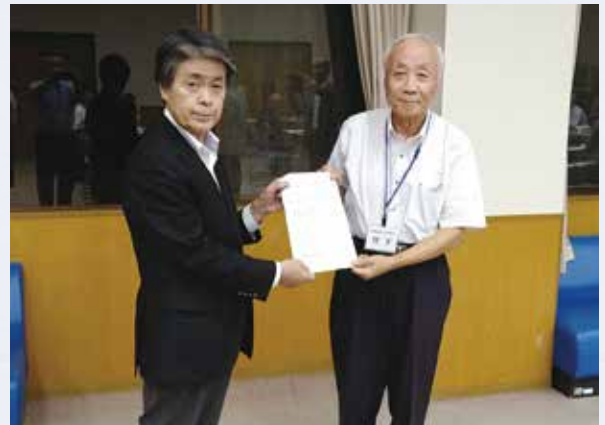
この諮問を受けて高橋地域会議では、森づくりに対する理解を深めるため、つくラッセル、旭高原元気村、豊田森林組合、WOODEALERなどの関連施設を訪問し、現地で森や木材を見ながら、林業に携わる方や豊田市森林課の職員から話を聞きました。



「豊田森林組合」見学



諮問書の授受



答申書を市長へ



「旭高原元気村」見学

答申内容

- 1 都市部住民が森林に足を運ぶ事業の実施
 - (1) 子ども向け森林授業の実施
 - (2) 自転車コースの整備
 - (3) 森林オーナー制度の導入
- 2 間伐材等木材製品への補助金制度の導入

地域課題解決事業とは

住みやすい地域づくりのために、地域の声を的確に市の事業に反映させ、効果的に地域課題を解消するための仕組みです。

高橋地区では、地域課題解決事業として「**危険箇所みんなで共有 交通安全大作戦**」に取り組んでいます。

交通安全大作戦① 交通安全講座

地域住民の交通安全意識向上を目指し、交通安全講座を開催しました。

今年度の講座は、喜劇団・笑劇波による演劇を見て、楽しみながら交通安全について学びました。



高橋地区交通危険箇所マップをPR



後出しジャンケンで反射神経テスト

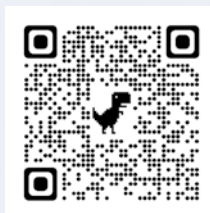
令和5年度開催自治区…百々(6/18)、平井町(9/2)、岩滝町(10/1)、池田町(10/8)、美和町(10/28)

令和6年度実施予定自治区…矢並町、県営初吹、手呂町、山中町、公営美和

交通安全大作戦②

高橋地区交通危険箇所マップの全戸配布

令和4年度にワークショップを開催し、地域のみなさまと一緒に高橋地区交通危険箇所マップを作成しました。そして、令和5年8月にマップを印刷し、全戸配布しました。危険箇所について写真付きで説明しております。是非ご利用ください。交通危険箇所マップは、豊田市ホームページでもご覧いただけます。



(高橋地区地域課題解決事業) 高橋地区交通危険箇所マップ



令和5年度 わくわく事業補助金申請団体

団体名	事業名
加茂川を美しくする会	加茂川の環境保全事業
高橋おせんしょの会	高橋地区における高齢者・障がい者等への作業奉仕活動
池田町の環境を守る会	池田町害獣対策事業
高橋少年少女クラブ 寺部・市木教室	小学校の授業後のクラブ活動運営事業
高橋少年少女クラブ 平井小教室	小学校の授業後のクラブ活動運営事業
にじいろという	自治区家庭への性の科学と健康づくりの普及と防犯事業
岩本川創遊会	親子が創る遊ぶ育むふるさとの川

美里地区を紹介します

地域会議が企画した地域課題解決事業

『みさと』の『みんな』で防災力アップに取り組んでいます

①講師を自治区へ派遣して、家具の固定に関する出前講座を開催しました。

令和3～5年度の3年間で、美里地区内の全ての自治区で防災に関する出前講座を開催しました。

【令和5年度開催自治区】

森 (5月14日)、美里一区 (10月7日)、県営神池 (10月14日)、神池 (11月19日)



美里一区自治区



森自治区



②美里ふれあいフェスタで防災に関する啓発を行いました。

防災万年カレンダー「まいにち防災」から、防災クイズを出題しました。

まいにち防災は
こちらから→



防災万年カレンダー「まいにち防災」



令和5年度 わくわく事業補助金申請団体

美里地区では、「地域課題の解決」や「地域の活性化」のため、13のわくわく団体が活動しています。

お助け活動

美里1丁目お助け隊 (美里1丁目と周辺)
東山町自治区お助け隊 (東山町自治区内)
第2宝来お助け隊 (第2宝来自治区内)
宝来お助け隊 (美里中学校区内)

景観づくり活動

美里地区高齢者クラブ連合会
フラワー友の会 (美里交流館)
御立花の会 (御立自治区内)

伝統、文化、郷土芸能を通じた地域づくり

美里・拳母音頭保存会 (美里地区内)

健康づくり活動

▶元気アップ

東山町元気アップ会 (東山町自治区内)
御立PSG (ピン、シャン、元気) 倶楽部
(御立自治区内)
美里二区元気アップ教室 (美里中学校区内)

▶健康チェック

まちの保健室IN美里 (美里中学校区内)

子どもの健全育成活動

東山町街づくり実行委員会 (美里、高橋地域)
お茶の間サロン (美里一区自治区内)

()内は、主な活動場所

今年度の美里地域会議の活動

① 地域住民の交流について、市長へ提言しました

令和4年度に実施した「美里地区のまちづくりに関するアンケート」を参考に、地区の課題とその解決策について協議し、令和5年7月の地域会議にて当地区に必要な「地域住民の交流」について市長へ提言しました。

提言内容

(住民の交流に関する当地区の課題)

- 1 コロナ禍の影響による行事の減少
- 2 気軽に交流できる場所の不足
- 3 自治会活動に参加する人の固定化

(必要な取組)

- 1 自治会行事の充実に向けた支援
- 2 交流の場として公園を有効活用するための支援
- 3 地域内の交流施設の情報発信



② 「第9次豊田市総合計画」について諮問を受け、市長へ答申しました

諮問内容

第9次豊田市総合計画に掲げる本市のまちづくりの方向性である「(仮称)ミライ構想」のめざす姿やまちづくりの基本的な考え方、都市構造について意見を求めます。

答申内容

市を取り巻く環境、市のめざす姿、まちづくりの基本的な考え方、都市構造及び今後の周知活動について、令和5年12月の地域会議にて、美里地域会議の意見を市長へ答申しました。

答申書は
こちらから→



益富地区を紹介します

地域会議が企画した地域課題解決事業

「地域の防災力向上事業」に取り組んでいます



大規模災害に備えて、自分の身を守るための知識を身につけ、各家庭で対策を行うことが重要になります。

各世帯における防災対策の意識を確認するために益富地区内全戸を対象にアンケートを実施した結果、住まいの安全確保や避難準備への意識が充分ではありませんでした。

大規模地震や豪雨、台風による風水害など、災害の発生に備えて、災害から自分や家族を守るため、参考となる防災マニュアルを作成し全世帯に配布しました。

この防災マニュアルを参考にして、自分でできる対策を講じたり、家族で話し合っって災害時の行動やルールを決めるようにしましょう。

豊田市公式HP (益富地区 地域課題解決事業)

益富地区
防災マニュアルはこちら



豊田市土砂災害ハザードマップはこちら

【古瀬間小学校区】

【五ヶ丘、五ヶ丘東小学校区】



今年度の益富地域会議の活動

「第9次豊田市総合計画」について諮問を受け、市長へ答申しました

諮問内容

第9次豊田市総合計画に掲げる本市のまちづくりの方向性である「(仮称)ミライ構想」のめざす姿やまちづくりの基本的な考え方、都市構造について意見を求めます。

答申内容

12月の地域会議にて、益富地域会議の意見を市長に答申しました。
(※詳しくは、豊田市ホームページをご覧ください。)



地域会議での諮問書授受の様子

第9次豊田市総合計画の方向性 (案)

将来都市像

「つながる つくる 暮らし楽しむまち・とよた」

総合計画の構造

(仮称) ミライ構想

長期を展望して設定する
普遍的な豊田市のまちづくりの方向性

(仮称)

ミライ実現戦略2030

構想に基づき推進する5年間の豊田市のまちづくりの戦略

地域会議が提言した地域課題解決事業

「益富地区まちづくり計画の策定」に取り組んでいます

益富地区は、令和7年には高齢化率が40%を超えるという、超高齢社会の到来が予測されていることから、コミュニティの維持、発展、安全で安心して暮らせる基盤整備など、将来のまちづくりについて住民の危機意識が高まっています。

この状況を受けて、今後5年から10年、20年先を見据えた地区全体の課題を解決し、地域を発展させていくためのまちづくり計画の策定作業に取り組んでいます。

計画の策定に取り組む組織として、益富地区コミュニティ会議の専門部会として設置した、益富地区まちづくり推進協議会が中心となり、地区内の各種団体の協力を得て、地域の声を聞きながら計画づくりを進めています。

令和5年度に基本計画を作成し、具体的な取り組みとなる実践計画を令和6年度に作成する予定で進めています。



第2回グループワークの様子

益富まちづくり計画の構成 (スケジュール)

基本計画 (令和5年度に策定)

- ・益富地区のあるべき姿 (将来像)
- ・まちづくりの目標 (活動の方針)

実践計画 (令和6年度に策定の予定)

- ・実施すべき取組・事業
(実施主体、実施時期、実施の内容等)



令和5年度 わくわく事業補助金申請団体



団体名	事業概要
猫の会 2019	地域猫として見守る事業
クリーン志賀ニュー	地域内の歩道をきれいにする環境整備事業
大見町を愛する会	町内の花壇、河川、里山、通学路の整備事業
宮前の森林(もり)倶楽部	宮前の森林、里山をもっと元気にする事業
益富蛍友会	ゲンジボタルを守り育てる事業
志賀町ふるさとサロン	区民のつながりを深め合うサロンづくり事業
カフェくさぶえ	住民の交流の場づくり事業
ちょい悪おやじの会	周辺山林、公園、遊歩道の環境整備事業
ますとみのわ	地域の包括的性教育推進事業
五ヶ丘2丁目「お助け隊」	地域の困りごと支援・地域交流促進事業

わくわく事業の紹介

わくわく事業とは

地域づくり（地域課題解決・地域活性化）に向けて取り組む事業に対して、市が補助金を交付し、活動を助成する仕組みです。令和5年3月に公開審査会を開催し、申請があった30団体を採択しました。新規で申請があった3団体を紹介します。

①活動の目的は？ ②どのような活動内容ですか？ ③活動していてよかったと感じることは？

○高橋少年少女クラブ 寺部・市木教室



- ①地域の大人が、子どもの健全育成を目的に取り組んでいます。
- ②週2日、寺部小学校と市木小学校の授業後に学校の施設を活用して希望者を対象にサッカー、バスケットボール、ファンファーレのクラブ活動を運営しています。
- ③活動に参加した児童の95%が「楽しかった」、84%が「友達作りに役立った」、87%が「授業後の生活が充実した」と回答しています。保護者の方からも「子供が楽しく学校に通うようになった」、「地域の指導者に感謝です」との声を多くいただいています。

○高橋少年少女クラブ 平井小教室



- ①地域の大人が、「地域の子どもたちを育てよう」と健全育成を目的に取り組んでいます。
- ②週2日、平井小学校の授業後に、学校の施設を活用して希望者を対象にサッカー、バスケットボール、ファンファーレのクラブ活動を運営しています。
- ③クラブ活動に参加した児童の97%が違う学年の子や友達と一緒に活動できることで「楽しかった」と回答しています。保護者の方からも「帰宅後、ゲームをすることが少なくなった」、「子供が楽しく学校に通うようになった」、「子供たちを指導する地域の方に感謝です」との声を多くいただいています。

○第2宝来お助け隊



- ①第2宝来団地ができて50周年を迎え、住民の高齢化により増えてきている高齢者の“困った”を助けるために、令和5年4月に活動を開始しました。
- ②屋外では、草刈り、枝の剪定、水やりなどを、屋内では、家具の転倒防止のための金具取り付けや家具の移動、電球の交換、掃除、お話し相手など、様々な要望に対応しています。
- ③隊員の平均年齢は70代後半で、「自分たちが高齢者？」ですが、必要とされる喜びとともに、皆元気に取り組んでいます。

令和6年度わくわく事業の活動団体を募集します！

▶申請しやすくなっています

- ・申請回数の制限がなくなり、事業目標や計画に合わせて、必要な回数を申請できます。
- ・申請回数に関わらず、補助金交付額は100万円を上限とし、補助率の上限は9割です（特例あり）。
- ・審査会は、審査員との質疑応答です。 ※審査員は、わくわく団体（各団体一人）と高橋支所職員です。
- ・以下の条件を全て満たしている団体は、100万円を超えた額を申請できます。

（1）申請内容に関する活動が、15年以上継続している

（2）申請内容に関する活動について、国・県・市等の表彰を受けている

募集期間：令和5年12月12日（火）～令和6年1月31日（水）

受付時間：午前8時30分～午後5時15分 ※期間内の土日祝、12月29日～1月3日は除く。

審査会日程：（高橋地区）令和6年3月2日（土）

（美里地区）令和6年3月3日（日）

（益富地区）令和6年3月9日（土）

※申請団体が多数の場合、各地区の審査会を分割して実施する可能性があります。審査会の開始時間は、申請団体へ後日通知します。

申請を希望する団体は、豊田市役所高橋支所へご相談ください。